

(資料提供)

令和8年3月19日

課名：学事課

担当者：佐々木

内線：2758

直通電話：082-513-2758

## 広島国際学院高等学校のヨーロッパ女子数学オリンピック出場に係る 知事への表敬訪問について

日本女子数学オリンピックで成績優秀者として日本代表選手に選抜された広島国際学院高等学校の生徒が横田知事を表敬訪問し、第15回ヨーロッパ女子数学オリンピック（フランス大会）出場の報告を行います。

1 日時 令和8年3月23日（月） 10:45-11:00

2 場所 広島県庁 北館3階 第5委員会室

3 訪問者（予定）

広島国際学院高等学校	1年	中本	雪菜（なかもと ゆきな）
	理事長・校長	森崎	恒夫（もりさき つねお）
	担任教員	田中	満彦（たなか みつひこ）

計3名

4 次第（予定）

- ・挨拶
- ・理事長・校長及び生徒挨拶
- ・知事激励の言葉
- ・歓談
- ・記念撮影

5 その他（数学オリンピックについて）

日本数学オリンピック（Japan Mathematical Olympiad：略称 JMO）は、国際数学オリンピック（International Mathematical Olympiad：略称 IMO）へ参加する日本代表選手を選ぶため、日本国内で行われる数学コンテスト（主催：公益財団法人数学オリンピック財団）。対象は高校2年生以下で、今年で36回目である。

今年度から、数学に興味を持つ女子生徒を対象とした日本女子数学オリンピック（Japan Girls' Mathematical Olympiad：略称 JGMO）が開催されている。

JGMO 予選は11月のJMO 予選と同じ日に同じ問題で実施され、JMOの予選成績によって、JGMO 本選（1月実施）にもJMO 本選（2月実施）にも選ばれる可能性があり、JGMO 本選の成績と予選の成績により、4名がヨーロッパ女子数学オリンピック（EGMO）の日本代表として選出される。

JMO 予選の突破難易度は非常に高く、全国から約4,000人以上が参加し、上位約200人（Aランク、約5%程度）しか通過できないもので、大学入試より高難度であると言われている。

今年度は、予選合格のボーダーが7点以上であったが、中本さんは9点を獲得した。JGMO 本選では、5題の試験に挑戦し好成績を収め、日本代表選手に選抜された。